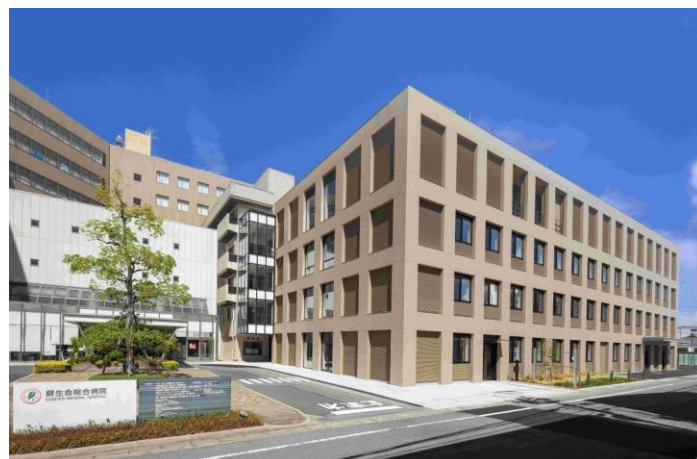




医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院

所 在	伏見区下鳥羽広長町101
業 種	医療、福祉
規 模	従業員 695人 敷地面積 8,623.84㎡ 延床面積 22,358.14㎡
医療法人社団蘇生会 蘇生会総合病院のページ (外部リンク)	



<事業場記載欄>

事業概要	地域におけるケアミックス型の中核病院として、患者さんに良質の医療とサービスの提供に注力している。
さんぱい適正処理 ・ 3Rや環境負荷の低減 ・ プラ資源循環に関すること	- 産業廃棄物の発生の段階で、混合廃棄物を極力解体し、廃プラ、廃金属、廃木材と不可能な混合廃棄物に細分化し廃棄している。 - 館内 LED、BEMS 使用によるデマンドコントロール、高効率チラーの導入、空調温度の設定、井水使用などの他、経営にも直結するエネルギーのコントロール、缶瓶ペットボトルの分別はもちろん、裏紙の使用、マイボトルの使用推奨をしている。 - プラスチック製品は熱回収に回している。

<京都市の講評>

実地調査の結果等に関すること	- 新入社員研修の中で、廃棄物に関する研修を行っている。また、感染予防委員会の中で、廃棄物処理に関する検討や廃棄物処理方針を策定するなど、廃棄物処理の適正化に精力的に取り組んでいる。 - 施設内照明の LED 化、空調・チラーの高効率機器の導入、節水、空調設定温度を夏は 28℃、冬は 20℃で固定(患者さんの病状により変化する)するなど、脱炭素、省エネ活動にも積極的に取り組んでいる。 - マイボトル持参の推奨や不要パソコンの再利用化など積極的に 3R に取り組んでいる。 - 産業廃棄物処分場の視察だけでなく、従業員の勉強会としてさすてな京都の見学を行うなど、廃棄物の適正処理に対する意識向上活動も積極的に行っている。
----------------	--